

ちょっとひと言!!

# 市民の声

広報委員が市民の皆さんに、  
行方市に寄せる思いをイン  
タビューしました。



●震災の被害で北浦幼稚園は仮設園舎で保育をしています。今後、子供達を幼稚園へ入園させたいと思っていますが、今の仮設園舎のままでは入園させたいと思えません。以前から話が上がっている新園舎と3年保育を早く実現させてほしいと思っています。  
(30代・男性)

●行方市も超緊縮予算になって久しい。これからもずっと続くと思われれます。国債・県債・市債と大変多い状況の中で仕方なく、職員を減らされてもおります。しかし、職員の仕事はますます増えているのが現状だと思います。行方市で行なわれている市民参加の道路清掃の様に、できる仕事は自分達ですと、意識の改革が現在求められているのではないのでしょうか。  
(60代・男性)

●白浜から望む北浦とそこに架かる北浦大橋は行方市として自慢出来る風景ではないでしょうか。また、行方市内を見渡せば景色の良い所が幾つか出てくるかと思えます。そこで行方市百景を作って頂きたい。行方市に在住している人々が行方市の良さを知る事により、次のステップにつながるのでは、と思っています。行方市を愛する一市民の声に耳を傾けて下さいましたなら、ご返事頂きたいと思えます。小さな声が集まると大きな声に続けます。  
(60代・女性)

## 表紙写真について

7月10日、行方市立武田小学校の3年生が議場を見学しました。いつもは厳粛な議場に子供たちの元気な声が響きました。

議会では、議会や市に対する意見、あるいは「議会だより」を読んだの感想などをお待ちしています。

住所・氏名・電話番号を明記のうえ、議会事務局まで。

## 編集後記

残暑お見舞い申し上げます。今年の梅雨は半月も早く明け、夏場の水不足が心配されますし、秋の収穫を案じる所です。

今夏は参議院選挙に続き、県知事選挙と同日投票日で、行方市長選挙が行なわれます。参議院選挙は国の経済政治の安定、外交問題など課題山積の選挙です。県知事選は、県民の長を決定する選挙。市長選挙は、我々市議選と同じで市民の皆様にとって一番身近な選挙であります。市発足8年が経過する今、皆様の市政に対する課題や問題点をどう思われているのでしょうか。

いずれにせよ、今後4年問題の舵取り役を決める大切な選挙ですので皆様の大切な一票を無駄にせず投じて欲しいと思います。  
暑すぎぬ夏を祈念いたします。  
(小林 久)

※6月11日の広報委員会において、委員長と副委員長が変更となりました。

### 広報委員会

- 委員長 栗原 繁
- 副委員長 鈴木 裕
- 委員 大原功坪 小林 久
- 委員 高橋正信 鈴木周也